

【令和6年度お茶の水幼稚園経営全体構想】

令和6年4月1日
千代田区立お茶の水幼稚園
園長 伊藤栄司

令和6年度お茶の水幼稚園教育目標

明るく 強くたくましく 思いやりをもって 未来を創る人

～新園舎にふさわしい日本一質の高い保育をめざす～
【一人一人のウェルビーイングの向上】

法に基づく教育活動

- 日本国憲法 ○教育基本法 ○学校教育法
- 学習指導要領 ○東京都教育目標 ○市の教育目標
- 管理運営に関する規則

つなぐ・つなげる千代田の教育

- ～誰もが輝ける未来を創造する子供の育成をめざして～
1. 「共有」を基本理念とする地域社会の実現
 2. 子供の健やかに育つ権利の実現
 3. 0歳から18歳までの連続した教育・子育て支援

実現するための手立て

安心・安全を守る

- 不審者等への対応体制
- 子供の遊びを見守る
- 火災、地震の避難訓練の実施
- 暑さ、寒さへの対策
- 学校 HP の活用(情報発信)

子どもの発達をどのように

支援するか

- 個の実態把握と共通理解
- ユニバーサルデザインを取り入れた環境整備と授業内容の工夫
- SCとの連携、個人面談の実施

保育の質の向上

- 子どもの思いを実現する環境の整備。
- 研究成果を活用した保育実践
- OJTの推進 ○OFF-JTと学びの共有
- 体罰の根絶(体罰ゼロ) ○SDG's の理解

園内研究の充実

研究を通して指導力の向上を図る

地域密着型の幼稚園

- 保護者、関係者による評価の活用
- 伝統文化・芸能に親しむ活動(茶道・新内節等)
- 地域行事等への参加(三崎神社、太田姫神社)
- 地域で学び、交流する学習
- 幼保小中(高)の連携
- 国際理解教育(英語に親しむ活動)

具体的重点目標

◎明るい子

(「やってみよう」を身につけるために)【意欲】

強くたくましい子

(「最後までがんばるぞ」を身につけるために)【情操】

思いやりをもつ子

(「一緒にやろうよ」を身につけるために)【仲間】

非認知能力(問題解決能力、社会性、我慢強さ、自己効力感)の育成

- ① 遊びに没頭する中で、一人一人のよさや可能性を伸ばし、自己肯定感を育み自信をもって生活できるようにする。
- ② 幼児が自然への興味や関心を高め様々な感覚を使うことを楽しみ、命あるものを大切にしようとしたり、探求心、知的好奇心を育んだりする。

- ① 多様な動きが経験できるような環境を工夫し、心を開放したり体力向上や運動能力を高めたり、危険を察知する力を育てたりする。
- ② 生活リズムや生活習慣の定着及び生活を自分たちで創り出すことを視点に、発達や個人差を踏まえ、教材開発や指導内容の改善を図る。

- ① たくさんの人と出会い関わる中で、人への信頼感を増すとともにマイナス感情に寄り添い、乗り越えられるように支える。自分とは違う相手に気づき、受け入れたり認めたりする気持ちを育てる。
- ② 言葉で伝わる喜びや話を聞いたり会話をしたりする楽しさを味わい、コミュニケーション力を育む。